

令和7（2025）年度 新潟大学脳研究所共同利用・共同研究採択者一覧

課題番号	研究課題種別	新規継続	研究課題名	研究代表者			所内対応教員	
				所属	職名	氏名	脳研対応者分野名	氏名
25001	プロジェクト型	新規	神経変性疾患関連タンパク質の嗅覚機能制御機構の解明-疾患の初期症状の同定を目指して	東邦大学	准教授	上田(石原) 奈津実	動物資源開発研究分野	福田 七穂
25002	プロジェクト型	新規	in houseがん遺伝子パネル検査を用いた脳腫瘍解析と治療法の開発	藤田医科大学	准教授	大場 茂生	脳神経疾患先端治療研究部門	粟田 学
25003	プロジェクト型	新規	髄膜線維芽細胞への遺伝子導入による神経細胞分化の試み	日本歯科大学	講師	吉岡 望	システム脳病態学分野(上野研究室)	上野 将紀
25004	プロジェクト型	新規	ApoEのAβ産生への作用機序	同志社大学	准教授	角田 伸人	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
25005	プロジェクト型	新規	拡散強調画像法を用いた脳の洗浄機構イメージング	産業技術総合研究所	主任研究員	釣木澤 朋和	統合脳機能研究センター(臨床機能脳神経学分野)	島田 斉
25006	プロジェクト型	新規	CADASIL, HTRA1関連脳小血管病剖検脳の細胞接着因子発現解析	山口大学	助教	西原 秀昭	脳疾患標本資源解析学分野	齋藤 理恵
25007	プロジェクト型	新規	脳疾患発症機序の解明を目指した新規疾患モデル齧歯類の行動解析技術開発	富山大学	教授	高雄 啓三	モデル動物開発分野	阿部 学
25008	プロジェクト型	新規	海馬ニューロン新生を介した内側側頭葉てんかんの病態生理の解明	東京大学	講師	菅谷 佑樹	モデル動物開発分野	阿部 学
25009	プロジェクト型	新規	死後脳の統合的オミックス解析による精神疾患病態解明	東北大学災害科学国際研究所	准教授	國井 泰人	病理学分野	柿田 明美
25010	プロジェクト型	新規	TDP-43とmTOR、rRNA遺伝子転写活性：グアム島のALS、とくに人工呼吸器なしの長期生存ALSと日本人ALSにおける観察	信州大学	招待教授	小柳 清光	病理学分野	柿田 明美
25011	プロジェクト型	新規	脳疾患モデルラットの利活用を推進するためのラットリソース共有基盤技術の構築	熊本大学	特任助教	中尾 聡宏	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
25012	プロジェクト型	新規	ミクログリア機能を反映するPETイメージングの有用性検証	国立長寿医療研究センター	副部長	木村 泰之	脳疾患標本資源解析学分野	他田 真理
25013	プロジェクト型	新規	表情を用いたアンヘドニア診断法の確立	東京大学	准教授	清川 泰志	システム脳病態学分野(上野研究室)	上野 将紀
25014	プロジェクト型	新規	脳波測定実験による共感覚的認知の脳内処理経路の解明	日本国際学圏大学	教授	横澤 一彦	統合脳機能研究センター(脳機能解析学分野)	伊藤 浩介
25015	プロジェクト型	新規	生体内遺伝子操作による高効率ノックインマウス作製法の開発	国立遺伝学研究所	教授	米原 圭祐	モデル動物開発分野	阿部 学
25016	プロジェクト型	新規	無髄神経を介した線条体機能制御に関与する遺伝子群の同定および解析	岡山大学	助教	宮崎 晴子	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
25017	プロジェクト型	新規	テグー脳を用いた自閉症関連遺伝子NLGN4の発現解析	北海道大学	准教授	山崎 美和子	モデル動物開発分野	阿部 学
23003	プロジェクト型	継続	ヒト手術検体を用いたてんかん原性機序の病態生理学的解明	公立小松大学	教授	北浦 弘樹	病理学分野	柿田 明美
23005	プロジェクト型	継続	シヌクレイノパチー脳におけるエクソソーム関連タンパク質の関与	弘前大学大学院医学研究科	助教	三木 康生	病理学分野	柿田 明美
23006	プロジェクト型	継続	統合的マルチオミックス解析による神経筋変性疾患の病態解明	国立精神・神経医療研究センター	室長	間野 達雄	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
23008	プロジェクト型	継続	中枢神経系悪性リンパ腫に対する体細胞超変異異常を標的とした治療法の創出	横浜市立大学大学院医学研究科	准教授	立石 健祐	脳神経疾患先端治療研究部門	粟田 学
23012	プロジェクト型	継続	グリアリンパ系の機能促進がタウのクリアランスと蓄積に与える影響の解明	東京大学	助教	山田 薫	統合脳機能研究センター(臨床機能脳神経学分野)	島田 斉
23014	プロジェクト型	継続	ALSモデルマウスを用いた揮発性薬剤の解析	群馬大学	教授	鳥居 征司	脳神経内科学分野	金澤 雅人
23015	プロジェクト型	継続	Alzheimer病とその合併疾患に関する臨床病理学的研究	聖マリア病院	主幹	杉田 保雄	病理学分野	柿田 明美
23019	プロジェクト型	継続	慢性疼痛薬開発に向けた中枢神経系での分子機能解析	関西医科大学	准教授	片野 泰代	モデル動物開発分野	阿部 学
23021	プロジェクト型	継続	脳腫瘍におけるSLFN11の機能解析	愛媛大学	准教授	村井 純子	脳神経疾患先端治療研究部門	粟田 学
23028	プロジェクト型	継続	Duchenne型筋ジストロフィー脳病態に及ぼすAQP4の影響	国立精神・神経医療研究センター	研究員	芦田 雪	統合脳機能研究センター(臨床機能脳神経学分野)	島田 斉
23030	プロジェクト型	継続	日本人におけるSNAP(suspected non-alzheimer pathology)の認知症感受性遺伝子・バリエーション解析	医療法人さわらび会 福祉村病院	副所長	金田 大太	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
24002	プロジェクト型	継続	大規模ゲノムオミックス解析を基盤とした認知症研究	国立長寿医療研究センター	部長	尾崎 浩一	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
24003	プロジェクト型	継続	体内時計を制御するオーファンG蛋白質受容体Gpr176のマルチリン酸化修飾を介した睡眠覚醒制御の解明	京都大学大学院	教授	土居 雅夫	モデル動物開発分野	阿部 学
24005	プロジェクト型	継続	脳組織透明化・3DイメージングによるATTR型脳アミロイド血管症の病理組織学的研究	国立大学法人信州大学	特任助教	佐藤 充人	脳疾患標本資源解析学分野	齋藤 理恵

課題 番号	研究課題種別	新規 継続	研究課題名	研究代表者			所内対応教員	
				所属	職名	氏名	脳研対応者分野名	氏名
24007	プロジェクト型	継続	精神神経疾患の死後脳研究	徳島大学大学院歯薬学研究所	教授	沼田 周助	病理学分野	柿田 明美
24009	プロジェクト型	継続	日本人由来ヒトアルツハイマーアミロイドを対象としたNMR研究	東京科学大学	教授	石井 佳誉	病理学分野	柿田 明美
24011	プロジェクト型	継続	神経変性疾患関連遺伝子群の同定および解析	東京大学大学院	准教授	堀 由起子	遺伝子機能解析学分野	宮下 哲典
24014	プロジェクト型	継続	神経変性疾患の発症に関わる脳のエネルギー代謝障害メカニズムの検証	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	研究員	小野 麻衣子	病理学分野	清水 宏
24019	プロジェクト型	継続	脳腫瘍の治療に用いられる抗がん剤や放射線などによる神経細胞への影響の解析	新潟医療福祉大学	教授	花村 健次	脳神経疾患先端治療研究部門	藁田 学
25501	資源利用型	新規	脳腫瘍から血中に移行する糖タンパク質の同定	関西医科大学	准教授	赤間 智也	モデル動物開発分野	阿部 学
25502	資源利用型	新規	ストレスホルモン放出後調節を担うCRF結合タンパク質の機能-局在解析	東北大学	助教	五十嵐 敬幸	モデル動物開発分野	阿部 学
25503	資源利用型	新規	ユビキチンリガーゼScraper欠損がもたらす脳内環境の変化と記憶学習への影響	関西学院大学	教授	矢尾 育子	モデル動物開発分野	阿部 学
25504	資源利用型	新規	ヒト脳内の磁性鉱物の起源推定及び疾病との関連性の検討	国立大学法人 富山大学	准教授	川崎 一雄	脳疾患標本資源解析学分野	他田 真理
25505	資源利用型	新規	脳疾患モデルマウスの整備および利活用に関する研究	理化学研究所	室長	吉木 淳	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
23502	資源利用型	継続	ロングリードシーケンスを用いた脳部位特異的に発現するアイソフォームの探索	国立国際医療研究センター	上級研究員	嶋多 美穂子	病理学分野	柿田 明美
23503	資源利用型	継続	Pin 1 遺伝子欠損マウスとヒト神経変性疾患の病理的相関性の検討	東京薬科大学	大学教授	大滝 博和	病理学分野	柿田 明美
23504	資源利用型	継続	脳疾患モデルマウスの生体工学技術を用いた系統保存・生産システムの開発	公益財団法人 実中研	室長	後藤 元人	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦
23507	資源利用型	継続	筋強直性ジストロフィーにおける全身症状の病態解明	山口大学	教授	中森 雅之	病理学分野	清水 宏
24501	資源利用型	継続	TDP-43の非必須領域Garos2の機能解明	北里大学	教授	佐藤 俊哉	動物資源開発研究分野	笹岡 俊邦

※ 所属及び職名は申請時のものです

令和7（2025）年度 新潟大学脳研究所 国際共同研究 採択一覧

	新規 継続	課題番号	研究課題名		研究代表者（申請者）				所内対応教員
			英	和	国	所属機関・組織名	職名	氏名	氏名
1	継続	G202303	Bromodomain inhibitor as a novel radiosensitizer for diffuse midline glioma	びまん性正中グリオーマにおける新規放射線増感剤としてのBromodomain inhibitorの検討	米	Department of Pediatrics, University of Alabama at Birmingham (アラバマ大学バーミンハム校)	Associate Professor	Rintaro Hashizume 橋詰 倫太郎	大石 誠
2	継続	G202304	Sexual Dimorphism in the Serotonergic System	セロトニン機構における性的二型性	米	Dept. Neurobiology, Univ. of Massachusetts Chan Medical School, Brudnick Neuropsychiatry Research Institute (マサチューセッツ州立大学・チャン・メディカルスクール)	Associate Prof.	Kensuke Futai 二井 健介	内ヶ島 基政
3	継続	G202403	Non-inclusion α -synuclein co-pathology in neurodegenerative diseases	神経変性疾患における非封入体性 α -シヌクレインの共病理について	デンマーク	DANDRITE, Dept. of Biomedicine, Faculty of Health, Aarhus University, Denmark (オーフス大学)	Postdoc	Nanna Møller Jensen	他田 真理
4	継続	G202404	Unraveling the Genetic Basis of Neurodegenerative Diseases in South Sulawesi	南スラウェシにおける神経変性疾患の遺伝的基盤を解明する	インドネシア	Department of Neurology, Faculty of Medicine, Hasanuddin University (ハサヌディン大学)	Prof.	Muhammad Akbar	宮下 哲典
5	継続	G202407	Investigating the mechanism of adaptive radioresistance in Glioblastoma	グリオブラストーマの放射線抵抗性獲得メカニズムの解明	米	Department of Neurosurgery, School of Medicine and O'Neal Comprehensive Cancer Center, University of Alabama at Birmingham (アラバマ大学バーミンハム校)	Assistant Prof.	Satoru Osuka 大須賀 寛	粟田 学
6	新規	G202501	Spatial transcriptomics and single-cell RNA sequencing to determine regional differences of genetic expression in desmoplastic/nodular type medulloblastomas	空間トランスクリプトーム解析およびシングルセルRNAシーケンスを用いた線維形成結節性髄芽腫における領域別遺伝子発現比較	米	Departments of Pathology, Oncology, and Ophthalmology Chief of Ophthalmic Pathology Director of Neuropathology, Johns Hopkins University School of Medicine (ジョンズ・ホプキンズ大学)	Prof.	Charles G. Eberhart	粟田 学
7	新規	G202502	Neuromodulatory control of value map formation and self-initiated navigation	神経調節物質による空間価値地図形成と自発的探索行動の制御	独	Max Planck Institute for Brain Research (マックスプランク脳科学研究所)	Research Group Leader	Hiroshi Ito 伊藤 博	三國 貴康
8	新規	G202503	Investigation of mitochondrial DNA copy number decrease in patients with neurodegenerative disease (PD, AD) and its association with immune profile	神経変性疾患患者（PD、AD）におけるミトコンドリアDNAコピー数減少のメカニズムと免疫プロファイルとの関係の調査	韓	Neurology, Asan medical center, University of Ulsan, College of Medicine (蔚山大学校 ソウル峨山病院)	Assistant professor	Sungyang Jo	柿田 明美